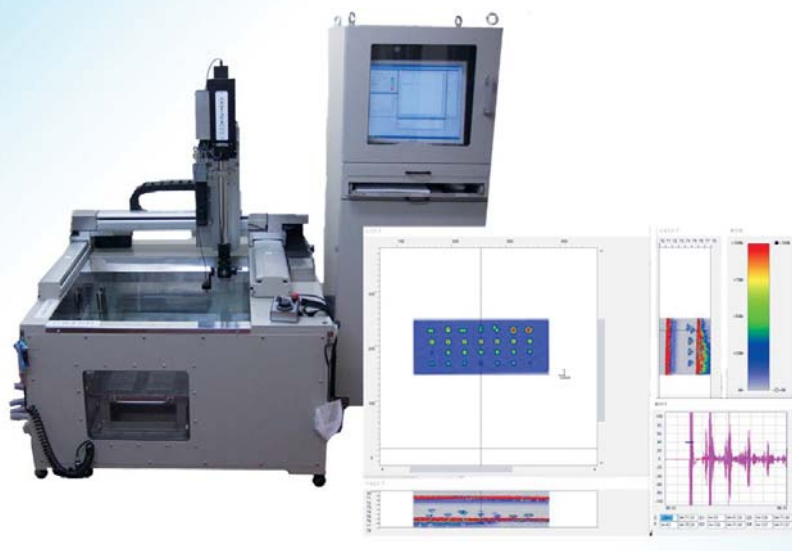


顧客のニーズにあわせた
非破壊検査装置を提供企画力
自信有
オンライン
技術
試作可
小ロット

6軸制御水浸探傷システム

主な事業内容

超音波による非破壊検査
装置の設計、開発、製造、販売

主な取引先(納入先)

重工業メーカー研究所、グループ内検査会社、
独立系検査サービス会社

主な製品

超音波非破壊検査システム、超音波検査用治具、
超音波センサ用耐ノイズ同軸ケーブルなど業務
内容細かな条件に対応できる
完全受注生産

「計測工業」は、超音波を用いた非破壊検査装置を主力とし、レーザを応用した計測器なども手がける。非破壊検査装置は幅広い業界で使われる汎用品もあるが、それだけではカバーしきれないニッチなニーズへ対応するため、現場ごとに異なる細かな条件を、完全受注生産により実現している。ハードウェアにソフトウェア、センサを保持するためのメカトロニクスと、非破壊検査装置に必要な要素の全てにおいて高い専門性を誇り、一貫して開発できる。創業者である芝彰男社長の「ユーザーから喜ばれるものを作りたい」という思いを軸に、細かな仕様に対応できる体制を整えている。

強み
現場ごとの独自の解析
ノウハウを装置に反映

超音波非破壊検査装置において最も重要となる「超音波探傷器」を自社開発できることが同社の大きな強みだ。これにより、ユーザー独自の解析技術を装置に反映でき、計測現場にとってかゆいところに手が届く設計となっている。「検査の精度や判定基準などユーザーが培ってきたノウハウを反映し、定量的に計測で

代表者あいさつ

技術開発部 部長
たけひろ 芝 雄大さん

開発する非破壊検査装置は、同じユーザーでも現場が違えばニーズも変わるため、毎回違う製品です。マニュアルのない開発で、限られた納期で要求水準を満たす必要があり、センスが問われます。今後、自らやり方を探していける若手を採用し、次世代の開発チーム作りに取り組めます。

主な保有設備

- オシロスコープ 4台
- 開発用ワークステーション 6台
- 超音波探傷水槽システム 1台



住 所 / 〒590-0056
堺市堺区
神保通2-12
T E L / 072-227-7318
F A X / 072-230-4002
創 業 / 平成18年3月
設 立 / 平成18年3月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 6名

「計測工業」は社員全員が技術者で、専門家が知恵を持ち寄ることで国内トップシェアを誇る「マルチチャンネル板厚測定装置」や世界トップレベルの性能をもつ熱交換器などを対象とする最新型検査装置を中心に開発してきた。本社は堺市だが、社員の居住地は大阪市内や京都、さらに北海道と点在しており、普段は自宅で作業を行い、完成品全体の調整時に本社に参集する独自の勤務形態を取っている。

今後は技術者の高齢化という課題を乗り越えるため、若手の採用に力を入れ、次世代の組織的な開発チーム作りに取り組む予定だ。さらに現在の事業を引き継ぎつつ、健康・医療分野など新市場を開拓して挑戦を続ける考えだ。

開発
体制
専門家集団による
開発体制

「計測工業」は、超音波を用いた非破壊検査装置を主力とし、レーザを応用した計測器なども手がける。非破壊検査装置は幅広い業界で使われる汎用品もあるが、それだけではカバーしきれないニッチなニーズへ対応するため、現場ごとに異なる細かな条件を、完全受注生産により実現している。ハードウェアにソフトウェア、センサを保持するためのメカトロニクスと、非破壊検査装置に必要な要素の全てにおいて高い専門性を誇り、一貫して開発できる。創業者である芝彰男社長の「ユーザーから喜ばれるものを作りたい」という思いを軸に、細かな仕様に対応できる体制を整えている。



壁面走行ロボットによる検査



開口合成UT水中構造物検査装置



http://keisoku1.com/